

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (23) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr		
2025 年 6 月 7 日 週間祈りカード		
△産業宣教/金土日時代のやぐら 19 重職者(産業人)の最大の重要な働き(イザ 6:1-13)	△ART と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 19 レムナントと TCK の最大ミッションは未来(ルカ 23:28)	△核心 レムナントの働きの絶対理由(ルカ 23:28)
重職者、産業人がすべき最も重要で至急の働きは □序論 1. 人材を霊的サミットに。WIOS はをやく作らなければならない。 2. 300%(聖霊の満たし) 速い速度で 300%を作るべき。私と現場、未来に対する神様の準備ゆえに 300%。 3. 霊的流れ 5 つ 真の答えはみことば、祈り、伝道に対する流れ、現場と時代の流れを見ることができなければならない。 4. 見張り人- 7・7・7 身分がやぐら、旅程、道しるべを持っている見張り人であることを教えなければならない。真の答えは伝道、宣教が成り立つこと。レムナントの真の答えは学業が、産業が 237-5 千種族と合うこと。 5. 権威 必ずすべき重要な三つのことが教会と信じる者の権威だ。 1) 3 庭 2) 金土日時代 3) 黙想時代 6. 伝道は現場を生かす道-すべてを受容、超越、答えを与えること 7. 宣教は 3 つのキャンプをすること 聖霊に導かれて、ネフィリムを癒やし、聖霊の実を結ぶ弟子が出て来なければならない。 □本論_霊的な目(福音人材) 1. 創 12:1-3、13:18 「あなたの子孫によって国々が祝福を受ける」アブラハムがこれを逃したので続けて問題が来る。悟ったその日からアブラハムは祭壇を築き始めた。 2. 創 37:11 ヨセフの世界福音化の夢をヤコブは心にとどめていた。必ず世界福音化はなされる。 3. 出 2:1-10、18:1-27 絶対不可能を絶対可能に変える事をヨケベダがした。絶対可能は、神様の御手に任せるけれど、王宮に送ることだ。この時刻表にイテロがモーセを助けた。 4. I サム 1:9-11、16:1-13 ハンナが悟った祈りがミツパ運動を起こして、ダビデのような人物を作り出す。ダビデがベリシテを打って、1 千やぐらを建てて神殿を作る準備を完全にした。 5. I 列 18:1-15 預言者 100 人をかくまったオバデヤの献身がドタンの町運動に、アラムの国に勝つ働きが起こった。 6. イザ 6:1-13 「切り株」の契約を心にとどめてバビロンで心を定めたが、神様の働きが起きるようになった。 7. 使 17:1、18:4、19:8 パウロが重要な人々、使命者を連れて会堂へ。ローマに行く前に会堂へ。 □結論_ 237-5000 種族に最も必要な伝道弟子は 1. 生産的弟子 2. 先駆者的伝道弟子 3. 神様が準備された者	「大きなミッション-未来」-私たちのレムナントと TCK の最も大きなミッションは未来の責任を負うことだ。 □序論_わざわざに勝つ力 わざわざに勝つ力は学校でも、どんな成功者でも教えることはできない。この目をレムナントが開けるべき。 □本論_道 1. 解放される道-うつ病患者がますます増えて治らない。先進国、アメリカにはさらに多い。 1) 使 17:1 パウロが会堂に入っ て、キリストの当然性、必然性、絶対性を伝えたのだ。 2) 使 18:4 真の礼拝と祈りが何かを教えた。 3) 使 19:8 わざわいから出れば神の国が臨む。 2. わざわいの中に陥った者を生かす道。 1) AD70-流浪の民時代が開かれた。わざわざに陥った者を生かしに行くことが奥義だ。 2) AD79-ローマにわざわざが臨む。ポンペイが爆発、その中に陥った者を生かしに行くこと 3) AD313-大きな変化が起こる。ローマが 250 年間迫害したのに、国教に宣言した。最も大きな困難はユダヤ人が受ける。ユダヤ人はキリスト教を異端としたが、ローマが国教とした。ローマ中心に全世界で福音が入った。わざわざの中に陥った者を生かす道であるからだ。 3. わざわい時代を生かす道 1) 強大国-わざわざに陥った強大国を生かしに行くのだ。 2) 237 -戦争だけ起こしている。 3) 5000 -奴隷としている。福音を持って時代のわざわざを変えてしまうのだ。 □結論_光 この福音は光であるからだ。キリストが光として来られた。「受け入れた人々、すなわちその名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」光がわざわざを癒やす。私たちの力ではなく、私たちは光を受けた。その光を伝えるのだ。 △散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 19 散らされた弟子たちの力(イザ 62:6-12) すべての伝道者はどこに目が向くべきなのか。散らされた者。 1. その人々は、その国の見張り人として立つからだ。見張り人にはやぐら、旅程、道しるべがある。 2. そして、この散らされた者は残りの者、巡礼者、征服者として行くからだ。 3. 治療者として行く。全世界が病んでいるからだ。	「レムナントの働きの絶対理由」 <u>親、指導者、教会</u> 王よりさらに大きな祝福を与えられて、国を生かす祝福を与えられた。パウロが会堂に入って教えた子どもたちが世界を福音化した。 □序論 1. 霊的サミットタイム-<u>御座</u>の力を味わえるように(この力だけが世の中を生かす) 2. 霊的サミット目標-<u>神の国</u>が臨む(300%道が見える) 3. 霊的サミット答え-<u>神の国のこと</u>成就(5 流れ-みことば成就、祈りの答え、伝道運動、学校の霊的流れ、福音化しなければならない国と時代確認) 4. 霊的サミット身分-光の見張り人(イザ 60:1) -見張り人の祈り始まり(24) 5. 霊的サミット権威-世の中になこと(3 時代) 6. 霊的サミット伝道-受容、超越、答え 7. 霊的サミットの宣教-3 キャンプ(聖霊導き、ネフィリム癒やし、ローマに行く未来準備) △根源的に病気にならないようにさせるべきだ。 □本論 1. キリスト(刻印) 1) 創 3:15 女の子孫が蛇の頭を打つ 2) 創 6:14 箱舟の中に入ってくれば生かされる。 3) 出 3:18 血のいけにえをささげる日、すべてから解放 4) イザ 7:14 最高の祝福-インマヌエル 5) マタ 16:16 キリストをいつも味わうべき。 2. 聖霊の絶対やぐら(根) - 7・7・7 1) 残りの者 2) 旅人 3) 散らされた者となる。それゆえ、この力が必要だ。 △キリストがない人がこの(序論)力を受ければ大きな問題がくる。 3. 絶対に勝つ戦争-霊的戦争(体質) 1) エジプト 2) ベリシテ 3) バビロン 4) アッシリア 5) ローマ △それゆえ、レムナントに一番最初に知らせなければならない答えが 7 つの答えだ。これを持つようになる最も重要な根拠が、キリストで刻印されなければならない。キリストがくださったやぐらで根を下ろさなければならない。世界と霊的に戦わなければならないので、私たちの力ではなく、この体質を持って行くのだ。 霊的問題時代が来る。根本的になくなるようにさせるべきだ。もしこれで 24 するならば、必ず神の国、御座が見える。それが 25 だ。

2025 第 1, 2, 3 RUTC 永遠の答えの始まり (23) (社)世界福音化伝道協会 www.weea.kr		
2025 年 6 月 8 日 週間祈りカード		
△区域メッセージ第 23 週/2 部：私とレムナントに刻印させること 300%を成し遂げる弟子(使 1:8)	△聖日 1 部 5 つの流れを見た献身 (I サム 1:9-11)	△聖日 2 部/新しい家族の献身礼拝 24, 25, 永遠の答え(ロマ 16:25-27)
私が必ず味わう-神様の恵みが何か 現場必ず味わう-神様の恵みが何か 未来必ず味わう-神様の恵みが何か △人も自分に価値がないという気がすれば、いい加減に行動する。しかし私が価値がある神の子どもだということが分かれば、いい加減にすることはできない。それゆえ、私たちはどこに行っても、常にこの三つの質問をしなければならない。これを指して「300%を成し遂げる弟子」と言う。神様は私に対して 100%、私が行くべき所に 100%、私たちの未来、生涯 100%準備しておられる。それゆえ、私が受けた祝福と今ここにいることに感謝を分かなければ、何の意味もない。特に、レムナントは学業、300%準備すべきだ。300%を準備すれば、高い地位にも、捨てられた所にも行くことができる。 □本論 1. 小さいことから 1) 5 基礎-初代教会は自分の家でタラッパンから始めた。人に会えば助けあげて証しするチームの働き、家族を集めて力を与えるミッションホーム、職場に行って難しい人に力を与えた専門教会、地域で苦しんでいる人を見つけていく地教会だ。 2) 使 2:9-11 15 か国の門が開かれて 3000 弟子が起きた。 3) 使 3:1-12 神殿の美しの門に座っていた足の不自由な人が見えて、キリストを証した。 2. 低いところ 1) 助ける者がいない所(使 3:1-12) -生まれながら足の不自由な人だったこの人は、助ける者がなかった。小銭をあげる人はいて、足の不自由な人だから連れてくる人もいたが、足の不自由なのが解決できるのではない。それを見て、「私にあるものをあなたにあげよう。ナザレのイエスの名によって、立ち上がり歩きなさい」 2) サマリア-だれも行かない所に行って福音を伝えて、力のわざを行って癒やしたのだ。 3) エチオピアから来た宦官-聖霊が会えと指示されたのだ。 3. 見えない所 1) 使 11:19 (患難) -患難で、ほとんどの人は逃げたが、この人々はアンティオキア教会に集まって祈った。その結果、世界を生かす教会に変わったのだ。 2) 使 13、16、19 章-普通の人々、一般の医者たち、ネフィリムの病気になった人々、宗教の人、クリスチャンも牧師も見えないが、パウロが見たのだ。 3) 使 17、18、19 章-パウロはもっと大きな未来を見て会堂に行った。これが 300%だ。 □結論_絶対やぐら 問題にあっているすべての人が味わうべきことが絶対やぐらだ。私に困難、病気が来るとき、これを味わいなさい。	□序論 ※治そうとせずに根源的な力を養いなさい。 1. 主のやぐらを先に建てなさい-神様の契約がやぐらとして現れるように、恨みをこめた祈りを変えられた神様 2. 5 つの事を見るようになったハンナ-子どもがいないことが問題なのではないということを経験したハンナ 1) ペリシテに続けてやられているのに、止める者がいないことを発見 2) 神様の契約を持っても力がなくて、指導者がいないイスラエル 3) みことばが途絶えた教会 4) 祈りが途絶えた教会 5) 証拠が途絶えた教会 3. エリの祝福-主のしもべの祝福祈り 4. やぐらが変わることが重要だ。待ちなさい。味わいなさい。落胆するな。神様に持って行きなさい(ルカ 18:1-8) □本論_やぐらを建てて悟った恵み三つ 1. 悟る恵み(天命)-プラットフォームが作られる。 1) ナジル人-王、祭司の役割をして祈る指導者、世の中も分かるが霊的なことを知る人 2) 祈りの見張り人 2. 思ってもいない恵み(召命) 1) ペリシテがサムエルとハンナの祈りに負けて契約の箱を送りかえた(I サム 3:19) 2) すべての民を生かすミツパ運動(I サム 7:1-12) 3) サムエルが生きている間には戦争がなかった(I サム 7:13-14) 3. 未来に対する恵み-御座のアンテナができた。 ダビデを育てたサムエル(I サム 16:1-13) 1) ゴリヤテに勝ったダビデ 2) サムエルが伝達した契約を握って苦難に勝ったダビデ-1 千やぐら 3) 世界を生かす神殿準備を終わらせたダビデ □結論_祈りの答えは今日、みことばで受けること 1. 祈りの答え 1) 直ちに来る答え 2) 無応答 3) 待つ-アブラハム(25 年)、ヤコブ(20 年)、ヨセフ(17 年)、ダビデ(20 年以上)、初代教会(250 年) △みことばはしっかりと握って逃してはならない。 2. 今日-3 集中、3 セットアップ、3 答え 3. 一番最初に主のやぐらを作りなさい。悟る恵み・思ってもいない次世代に対する恵み・未来に対する恵みが見える。	□序論 1. 状態 1) 不安-偶像崇拝したので 2) 混乱-悪霊が度々攻撃すると 3) 病気-弱くなることもある。 2. 約束-エルサレムを離れないで父が約束されたことを待ちなさい。 1) 御座のやぐら(刻印)になるように待ちなさい。ただ! 2) 御座の旅程(根)おろしなさい。 3) 御座の道しるべ(体質)なるようにさせなさい。 △治そうとせずに、なくなるようにさせなさい。うつ病になった人々は、そのために力が生まれる。病気になった人が恵みを受ければ、さらに力が生まれて証人となる。 3. 証拠 1) 宗教が一つなければならぬと来る人-答え x 2) 家族が信じるから来る人-答え x 3) いのちをかける価値を見つけること □本論 1. 24、25、永遠の答えが与えられる理由 1) 三つの事件-エデンの園事件(あなたが神)、ネフィリム(力)、バベルの塔(時代掌握) 2) 迷信、宗教、偶像-解決できないので、ここに陥ってさらに困難が来る。 3) サタンの目的-6 つの状態で滅びるようにさせる。次世代を殺すのだ。世の中の支配者のように力を見せるのでだまされる。世の神のように惑わす。 2. 答え 1) キリスト送る。 (1) サタンをたたき壊された-王 (2) わざわい防ぐ-祭司 (3) 地獄の権威を防いで神様に行く真の道を開かれた-預言者 2) 受け入れ-身分(運命)がひっくり返る。 3) 力-勝つ権威を与えられる。 3. 決断 1) エペ 2:8 恵みで皆さんを呼ばれた。 2) 隠れた問題-真の祝福、勝つ権威を与えられた。 3) 300%(証人) -私のタラントに聖霊の満たしが臨めば、300%を準備して人を生かす証人になる。 □結論 3 集中 24 ---人であるとき、生かされるべきだ。神様から受けなければならない。 3 セットアップ 25 -御座のことがセットアップされる。 3 答え 永遠 -永遠に残るものを神様がくださる。